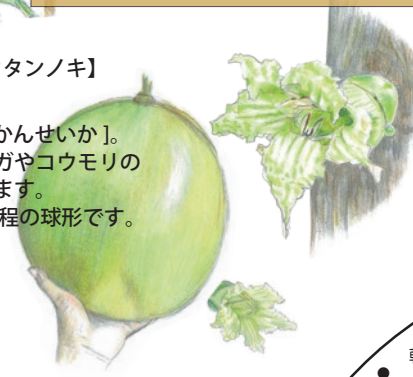
新潟県立植物園　2022年10.11月

温室みどころマップ

秋～初冬の温室も色鮮やかな植物と果実をご覧いただけます。
企画展も「面白い！楽しい！」がいっぱいの展示です。

① フクベノキ【ヒョウタンノキ】
（ノウゼンカズラ科）

幹に直接つく幹生果（花）[かんせいか]。
花は黄緑色で夜に開花し、ガやコウモリの仲間に花粉を運んでもらいます。
果実も黄緑色で 20 ～ 30 ㎝程の球形です。



② オオタチカラクサ
【ブルージンジャー】（ツユクサ科）

茎や葉はショウガに似ていますが、ツユクサの仲間。
鮮やかな青紫色の花を咲かせます。

③ ウナズキヒメフヨウ
（アオイ科）

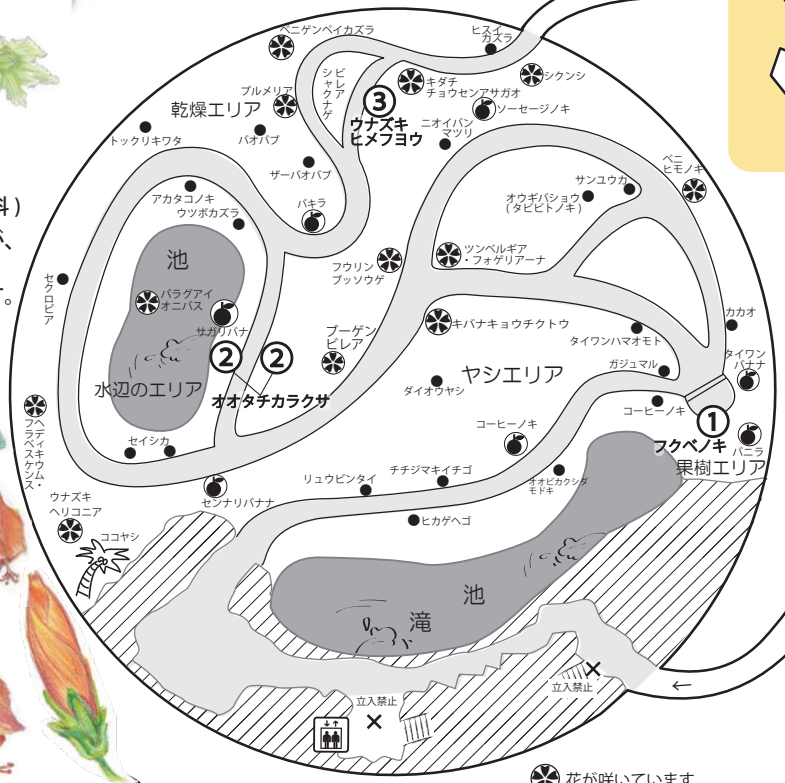
蕾の時は上を向き、開花するにつれ下向きに垂れて咲きます。フヨウよりも小形の花が頷くように咲くことから「頷き姫芙蓉」と名付けられました。全開せず少し開き、雌しべが突き出るように見えます。

ドームの中で果実を探してみよう

- コーヒーノキ（アカネ科）
- テリハバンジロウ（フトモモ科）
- ココヤシ（ヤシ科）
- パキラ（アオイ科）
- バナナのなかま（バショウ科）
- ソーセージノキ（ノウゼンカズラ科）
- サガリバナ（サガリバナ科）

第１室（熱帯植物ドーム）

熱帯植物ならではの色・形・大きさなどが観察できます。外の紅葉には負けない魅力いっぱいの熱帯植物ドームです。



花が咲いています
実がついています

第１室（熱帯植物ドーム）

第２室

植物の魅力を紹介する企画展示を開催。
大人気の水中庭園では多様な水草を展示。

「タネ展」9/22（木）～ 11/20（日）

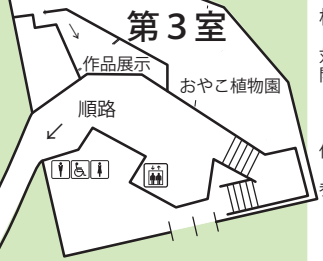
植物が子孫を残すため、生育に適した場所へ移動できるよう様々に進化した種子（タネ）について、その形の面白さや特徴などを散布様式と合わせてご紹介します。回転するための翼や、くっつくためのトゲがあるものなど、ユニークな形のタネがいっぱいです！

「クリスマス展」
11/23（水祝）～ 12/26（月）

色鮮やかなポインセチアとシクラメン、コニファーなどの植物、光とカラフルな装飾に彩られた植物園のクリスマス展をお楽しみいただけます。

第３室

『作品展示』では植物に関連した活動を行っている団体や個人の作品を展示。
体験教室や「おやこ植物園」もこちらの温室です。



おやこ植物園

植物の観察、工作などを体験するエリアです。

対　　象：小学生以下のお子さまとその保護者の方
開館日時：温室開館日と同じ
（ホームページをご確認ください）
①午前10時～午後12時
②午後 1時～ 午後 3時
体 験 料：体験内容により異なります

参加方法：
当日温室入館券売り場でお申し込みください。
受付時間は午前9時30分～午後2時30分
※混雑時は入場制限する場合もございます。
※ご不明な点はお問い合わせください。

作品展示

「ハーブアラカルト」（ハーブ展示）
9/27（火）～ 10/16（日）　ジャパンハーブソサエティー新潟支部

『「大切に、したいもの。」香りにまつわるものづくり』（樹木から抽出した香りや工芸品の展示）
10/18（火）～ 11/6（日）　HATSUME（はつめ）

「ドライフラワー＆寄せ植えデザイン展」（ドライフラワーや寄せ植えの作品）
11/ 8（火）～ 11/27（日）　Flower Studio & Shop はな舞

「いやしのハワイアンキルト」（クッションやタペストリー、小物など季節感のある作品）
11/29（火）～ 12/26（月）　Hawiian quilt studio chikuchiku